

弥彦村農業委員会 農地利用最適化推進委員候補者(団体による推薦)の状況

R5.3.17時点(延長最終)版

No.	被推薦者(推薦を受ける人)						推薦者									
	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	名称	代表者又は管理人の氏名	活動の主たる目的	構成員の人数	構成員の資格・要件	推薦理由	推薦する地区	農業委員への推薦	他の推薦者及び推薦団体
					年月日	職名・役職名等										
1	菅沼 秀一	男	46	農業	平成19年 平成26年 平成29年～令和1年 令和3年～令和4年 令和4年～令和5年 令和5年	就農 井田農家組合 普請役会計 JA越後中央 経営管理委員 弥彦村野菜部会 副部長 弥彦村もぎ枝豆部会 副部長 井田農家組合 普請役会計	自作地 田 3.0ha 畑 0.4ha 借入地 田 5.3ha 畑 0.4ha 作目 水稲 8.0ha 枝豆 0.4ha 他野菜 0.3ha	新潟かがやき 農業協同組合	渡部 修一	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状況を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする。	60,010	定款に定めた通り	温厚な性格と強い責任感で、地域の中心的な農業者として活躍している。また、JAの経営管理委員や生産部会の役員も経験しており、深い知識を有するとともに、今後の地域農業の発展に向けての活動に高い意欲を持っていることから、農地利用最適化推進委員として推薦する。	3	無	
2	藤原 英夫	男	59	農業 造園業	昭和56年4月 平成23年 令和4年 令和4年	就農 上泉生産組合参加 上泉農家組合長 かわせみ会代表	(上泉生産組合) 借入地 田 42.2ha 作目 水稲 38ha	弥彦走出土地改良組合 他 大字、農家組合、法人	五十嵐 正昭	弥彦走出地区農家の農地を守り、農業生産について協議を図ることにより、組合員の効率的かつ安定的な農業経営を図り、組合員の利益を増進する	165	弥彦走出地区内農地の耕作の権利を有すること	造園業をやりながら法人の組合員として農作業に参加し、農家組合長、かわせみ会の代表と次世代の農地の守りてであることから推薦する。	2	無	上泉地区 上泉農家組合 農事組合法人 上泉生産組合
3	高島 和也	男	68	農業	昭和58年4月 平成29年1月～現在	就農 矢作農家組合 役員、会計係	自作地 田 1.6ha 畑 0.3ha 借入地 田 0.9ha 作目 水稲 2.4ha	矢作農家組合	竹野 正義	矢作地区農地の保全、農地の維持管理、矢作地区農業の発展、農業経営及び農業用水路・排水路維持に関する活動と相互援助	90	矢作地区の農地を所有する農家	矢作市域の矢作農家組合の役員として会計係を担当し、農家組合の活動や多面的機能支払組織の共同活動には積極的に参加し、農業の持続的発展に寄与され、矢作地区の農業諸問題に取り組む様は模範的である。農地利用最適化推進委員に誠実さと実行力を発揮できる者として推薦する。	3	無	
4	熊木 克也	男	65	農業	平成31年1月 昭和56年4月 令和元年6月	就農 弥彦村役場入庁 山岸環境協議会書記・会計	自作地 田 3ha 借地 銀杏 5a 作目 水稲 3ha 銀杏 5a	山岸地区	渡邊 巖	山岸地区の自治会として地域住民による交流、集落の生活環境の改善、防災・防犯等を行う	21	山岸地区住民	専業農家として水稲を作付けしており、弥彦村職員の経験を活かし多面的機能支払交付金事業の書記・会計等、地区の農地に係る取り組みも精力的に行っている。後継者不足、農地利用の問題が顕在化する中で今後も活躍が期待されることから推薦する。	2	無	